

## 父)タバスコキャロルの04 メス・栗毛 2004年2月5日生

全40口 ●1口30万円 (総額1,200万円)

生産 ノーザンファーム 繁殖 ノーザンファーム遠浅

タニノギムレット  
鹿 1999\*ブライアンズタイム  
Brian's Time  
黒鹿 1985

Roberto

Hail to Reason

Bramalea

Kelley's Day

Graustark

Golden Trail

タニノクリスタル  
栗 1988

\*クリスタルパレス

Caro

Hermieres

\*タニノシーバード

Sea Bird

Flaxen

タバスコキャロル  
栗 1997\*トニービン  
Tony Bin  
鹿 1983

\*カンパラ

Kalamoun

State Pension

Severn Bridge

Hornbeam

Priddy Fair

ペPPERキャロル  
栗 1987

ニチドウアラシ

\*ボールドアンドエイブル

\*シャトーローズ

ダイナキャロル

\*ノーザンテースト

\*クレアブリッジ(13)

## ポイント

## POINT

母は馬体を形成する骨の長さ、組みあがりのバランスが、非常に美しい馬でしたが、やや繊細すぎたかもしれません。タニノギムレットとの配合により、本馬には体の内面に芯の強さが加わり、母よりも骨量のある、腹袋のしっかりしたつくりとなりました。ダイナキャロルの系統が一筋縄ではいかない気性の持ち主であり、またそれこそが非凡な能力に結びついていることは携わったスタッフ皆が認識するところであり、本馬の瞬発力に満ちた放牧地での動きを眺めながら、いかに資質を開花させようか思案をめぐらしています。